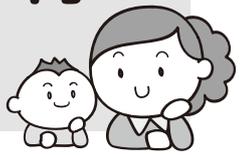


令和3年度子育て世帯への 臨時特別給付金のご案内



町では新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、経済対策の一環として、子育て世帯への臨時特別給付金をいち早く対象の方へ支給します。

【対象児童】

1. 令和3年9月分の児童手当（本則給付）支給対象の児童
2. 9月30日時点で高校生等（平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれ）の児童（保護者の所得が児童手当（本則給付）の支給対象となる金額と同等未満の場合）
3. 9月以降令和4年3月31日までに生まれた児童手当（本則給付）の支給対象児童

※本則給付とは所得制限限度額以上の場合で、児童手当の月額が5千円支給の特例給付対象者以外の方

【給付額】

対象児童一人につき10万円

【申請方法】

- ①原則申請不要です。（令和3年12月27日支払済み）
- ②申請が必要な次の方は臨時特別給付金申請書（請求書）に必要事項をご記入いただき、必要書類を添付のうえ、子ども支援課へ提出ください。

- ・対象児童2の高校生等以上の児童のみを養育する方
 - ・対象児童3のうち、令和3年12月1日から令和4年3月31日までに生まれた新生児を養育する方
 - ・所属庁から児童手当を受給される公務員の方
- ※申請が必要な方には1月中頃に臨時特別給付金申請書（請求書）を発送します。

その他、詳細については町ホームページをご覧ください。



町ホームページ

◆問い合わせ先 子ども支援課 子ども支援担当 ☎0748-521-6583

4月1日から 成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます ～若者の消費者トラブル～

民法改正により令和4年4月1日に成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。

成年になると、未成年の時と何が変わるのでしょ

か。未成年者の場合、例えば、アパートを借りる、ローンを組む、スマートフォンを購入するなどの契約には親の同意が必要となります。未成年者が親の同意を得ず契約した場合には、民法で定められた「未成年者取消権」によって、その契約を取り消すことができます。

成年年齢が引き下げられると、18歳、19歳の若者の皆さんは、親の同意がなくても1人で高額な商品を購入入ることができるようになる反面、未成年者であることを理由に契約の取り消しができなくなります。つまり、契約を結ぶかどうか

を決めるのも自分なら、その契約に対して責任を負うのも自分自身となります。

県内の消費生活相談窓口でも未成年者取消権を失う20歳を過ぎると、未成年者では見られなかったエステやマルチ商法、ローンに係る相談が上位に上がってきます。

成年年齢引き下げによって消費者被害が18歳や19歳に広がるのが予想されます。

クレジットカードを作ったり、ローンを組んだりすることも可能となりますが、使い方を誤ると多重債務につながることもありますので、慎重に行動しましょう。



◆相談窓口 住民課 生活環境交通担当 消費生活相談窓口

☎0748-521-2500

消費者ホットライン短縮番号「188」

ひのっこだより

町内の幼稚園や保育所・こども園、小・中学校での子ども達の様子や特色ある取り組みを紹介します。

必佐幼稚園

【教育目標】 わくわく、にこにこ、のびのび遊ぶ必佐っ子の育成

本園は3歳児21名、4歳児24名、5歳児27名の合計72名が通園しています。そのうち、30名の子ども達が、14時～18時までの預かり保育を利用しています。

『やってみよう』『もう1回』『きっとできる』を合言葉に、子ども達は、たくさん体を動かし、心を揺さぶられながら、主体的に遊ぶことを大切に過ごしています。



▲穴を掘って池や川を作ったり、トンネルを通したりしながら、友だちと考え話し合い、協力し合って作りました。みんなで考えて作ることで、学び合い、生きる力を身につけていきます。



▲4歳児が春に植えたさつまいもを掘りました。さつまいもの栽培を通して、自然物の成長や食に興味関心をもつようになります。

▼5歳児の七夕コンサート。上手に歌うお兄さん・お姉さんを3・4歳児が見に来てくれました。あこがれの気持ちをもって見る3・4歳児の前で堂々と歌う5歳児です。



▼5歳児にとって、幼稚園最後の運動会、リズムダンスは、何回も練習して、みんなと動きを合わせ、本番ではバッチリかっこよく踊りました。「みんなで力を合わせてがんばった」という達成感が自信につながります。



▲「フルーツバスケット」は、どの子どもも大好きな遊びです。ルールを守ることの大切さを学び、ルールを守って遊ぶ楽しさを知ります。



▲5歳児のリレーは真剣勝負!どうしたら速く走れるか、みんなで話し合いを繰り返しました。「勝ちたい」という目標に向かって力を合わせます。

南比都佐幼稚園

【教育目標】 遊びいっぱい・笑顔いっぱい・学びいっぱい

本園は、3歳児8名、4歳児6名、5歳児7名で合計21名の小さな幼稚園です。

南比都佐小学校と隣接しており、行事を一緒にしたり、低学年や5年生の児童との交流も盛んに行なったりしています。また、地域の方との交流も盛んです。園の周りには自然がいっぱいです。

3～5歳児がいっしょに遊んでいます

5歳児があわ遊びをしていると、3歳児が「ふわふわのあわは、どうして作るの?」と教えてもらったり、砂場でトンネルを掘りたい3歳児を4歳児が助けたらしてみんなが一緒に遊んで学んでいる姿が見られます。

子ども達はお互いに学び合って成長しています。



野菜や花を育てています

園庭には、季節の花々が咲き誇り、色水遊びに使ったり、野菜を収穫して持ち帰ったり、集まってくる虫をつかんだりして自然とふれあっています。



工作や絵もがんばっています

今年はバス遠足で、信楽へ行って、陶芸体験をしたり、保護者からいただいた木切れで工作をしたり、お絵かきを楽しんだり、芸術の秋をいっぱい楽しみました。